日米
THE JAPANESE AMERICAN
PUBLISHED DAILY AT 650 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO CALIFORNIA
PHONES: PROSPECT 0238-0239
ENTERED AT S. F. POST OFFICE AS SECOND-CLASS MATTER
K. ASAKO, EDITOR & PROP.
SUBSCRIPTION RATES IN ADVANCE
DAILY.....ONE YEAR..... $11.00
DAILY.....SIX MONTHS..... 5.50
DAILY.....ONE MONTH..... 1.00
SINGLE COPIES..... 5 CENTS

臨時議會は農村救濟案

結果を生むか否やに就いては疑問と見られるであろう

（一）フウバー氏の大統領候補就任式以来、行政上に新しい最初の腕試しとなる農村救濟案は、一昨日、下院委員會に依つて起草され、上院委員會へ交付された。而して、この農村救濟案を主眼とする臨時議會は、愈々昨日より召集されたが、フウバー氏の議會に與ふる最初の教書は、本日頃議會へ提出されると豫想されてゐるから、米國議會は、農村案を中心に、その他諸案整理を加へて、時なら貌ひを呈するならんと思ふ。

（二）今回の臨時議會を、たゞ農村救濟立法にのみ限るか、又は他の諸問題をも議するかに就て、共和、民主両黨上下院内總務の意見は區々として、一致を見てゐない。例へば、共和黨側の両院總務は、フウバー大統領のプログラムに從つて、議事を了し、臨時議會の閉會を終らうとするし、民主黨側上院々内總務たるロビンソン氏は臨時議會に關税案に對する一般的修正を行ふは、到底不可能なことであり、保護關税それ自身が、農村に利益を與へざるのみならず、寧ろ有害なるものだと主張し、共和黨の譯骨な關税政策に、反対意見を開陳してゐるし、同じく民主黨下院々内總務ガーナーは、七月中旬までの開會を云へば、充分諸法案を審議するタイムが存してゐると云つてゐるし、臨時議會は行政府の豫定通りに進行すると繁せらる。

（三）救濟案は、大體本紙二面所載の如きものであるが、同案が、農村救濟案として、愈々立法化するまでには、幾多な修正が施されるであらうから、今から、これを論議するは、大膽無謀なる擧と云はねばならぬが、然し、農村問題の骨子だけは、二面所報に依つて、その内容を表示してゐる。而してこれが概略に依つて、輿論評の筆を下す大膽さを有するとしたならば、所謂各生産組合より成つてゐる忠告的委員會なる諸問題關係、聯邦局なる執行機關との間を、何にして連絡協調して行くかの問題である。必要とあれば各生産組合を代表せるスタビライゼーション、コーポレーションの設立を許容するとかいふ如き制度が、市價の煽揚を刺戟せぬやう、即ち需要家を保護する

（四）結果を生むか否やに就いては疑問と見られるであろう。

（五）フウバー氏が、五億弗といふ巨費を擲つた、大仕掛けなる等を行ふ所謂であるから、その範囲は、廣大なる影響を與ふるであらうが、聯邦局施さうとしてゐるのである。

（六）聯邦農務局が、世界に、未だかつて類例を見ない、世界生産市場に、相當大なる影響を與ふるであらうが、聯邦局施さうとしてゐるのである。

（七）世界生産過剰、土地利用、英河川交通の問題、その他洪水防止、鐵道運賃の問題等、多岐に渡る問題に對して、行政當局は、果して如何なる態度に出でんとするかの問題に關して、米國の輿論は、如何なる態度に出でんとするかの問題に關して、米國の輿論は、如何なる態度に出でんとするかの問題に關して、米國の輿論は、

米國金持ち物語

とても勘定し切れぬ

(一) 富豪等の財産皮算用

最近経済界ウオール街では、比較的若い大實業家連中で、急死するものが多いので、大警戒が惹き起してゐるが、實業家とへば精力主義の活動家が多くウオール街の巨頭に對しては、この警報も無効で、相變らず精力主義を發揮してものが多いが、そのうちもモルガン財閥のラモント氏のごときは、活動によつて、自分の壽命を縮めてゐるとの流言には、全然意に解せず他のことにさう心配してくれるなら、スムースに働いてゐるから心配ないと、警告者に答へてゐる位だ。

教育ナショル、シチー、銀行、教育ナショル、シチー、銀行の大株主で、ユー、エス、スチールでも、アメリカン、チレボンその他、殆ど一流の會社に關係してゐるベーカー翁も、八十七八才の高齢者であるが、このスムースに働く術を心得てゐると見ゐて、大會社の權威に惑ひ、絶ねざる活動を續けてゐるのに、老て益々盛んなるものがあるといふ。今じは自分の財産の半額を一人息子に分譲してゐる。

▲

米國一の大富豪ロックフエロー翁も八十九才の高齢を迎へてゐるが、けれども、自分の幸福を神に感謝しつゝフロリダの別荘で、ゴルフに興じ、これまた老いて益々旺んな所を見せてゐる。それでも、最近自分の財産の一部を可愛い一人息子たるジョン君へ分譲したさうだから、ベーカー翁や、氏のごとき金持にても、悴を愛する人間の情を持ち合せてゐると見ゐる。

▲

米國一の金持として、ロックフエロー君を擯ずるのは、何人も異存のない所だが、その次に誰が据はるかとなると、仲々六かつかしい問題だ。ベーカー翁か、國際金融界の大立物モルガン、自動車界のフオード君、瑞鐵長官を勤めてゐるメロン翁、何れも十億近くかも、十五億までの呼聲を聞いてゐる人々だといはれる。

▲

ベーカー翁のごときは、教育ナショナル、シチー銀行といふ大金融機關を拵し、米國一流會社の大株主として、是等大會社の經營上に對して、絶大な權力を揮してゐる。彼の教育における生活は、ナショナル、バンクの頭取室に收まつてゐるかと見れば、ユー、エス、スチール社へ赴くといふわけで大會社のオフイスを遍歴してゐるのである。(信濃生)

金持連の財産皮算用をしたからとて、吾等には一毛の儲けや、氏のごとき金持にても、悴を愛する人間の情を持ち合せてゐると見ゐる。

▲

ベーカー翁のごときは、教育ナショナル、シチー銀行といふ大金融機關を拵し、米國一流會社の大株主として、是等大會社の經營上に對して、絶大な權力を揮してゐる。彼の教育における生活は、ナショナル、バンクの頭取室に收まつてゐるかと見れば、ユー、エス、スチール社へ赴くといふわけで大會社のオフイスを遍歴してゐるのである。(信濃生)

にもならんが、彼等の財産が如何に巨額であるか、一二の例をもつても、その一班を窺ふことが出來る。

▲

ナショナル、シチー銀行といふ大金融機關を拵し、米國一流會社の大株主として、是等大會社の經營上に對して、絶大な權力を揮してゐる。彼の教育における生活は、ナショナル、バンクの頭取室に收まつてゐるかと見れば、ユー、エス、スチール社へ赴くといふわけで大會社のオフイスを遍歴してゐるのである。(信濃生)

ふことが出來る。

▲

ベーカー翁のごときは、教育ナショナル、シチー銀行といふ大金融機關を拵し、米國一流會社の大株主として、是等大會社の經營上に對して、絶大な權力を揮してゐる。彼の教育における生活は、ナショナル、バンクの頭取室に收まつてゐるかと見れば、ユー、エス、スチール社へ赴くといふわけで大會社のオフイスを遍歴してゐるのである。(信濃生)

再渡航者の檢眼は全廢

伊東前北米日會長の盡力

其他再渡米者の便宜法

(沙港發) 伊東前北米日本人會長より依託事項に關し左の如く報告ありたるよし北米日會は發表した

一、再渡航者檢眼に關し軍會と交渉すること

右は予が出張せし各關社會課につき參考書類を蒐集せしをもつて渡米の際携帯すること

二、一時訪問のための渡米者旅券發行に關し便宜を當局に交渉すること

三、再渡航者の一部は旅行券にあること故第一移民課と協定したるに原則として旅券發給を決定し輝々の機關を通じて一般に知らしむることゝなりたり

四、一時訪問のための渡米者旅券發行に關し便宜を當局に交渉すること

右は學生渡航、商人渡航等を包括して第三課長と協議し適當の協判をしてやゝ順調なる生活をしてゐるのである。

▲

米國一の大富豪ロックフエロー翁も八十九才の高齢を迎へてゐるが、けれども、自分の幸福を神に感謝しつゝフロリダの別荘で、ゴルフに興じ、これまた老いて益々旺んな所を見せてゐる。それでも、最近自分の財産の一部を可愛い一人息子たるジョン君へ分譲したさうだから、ベーカー翁や、氏のごとき金持にても、悴を愛する人間の情を持ち合せてゐると見ゐる。

▲

米國一の金持として、ロックフエロー君を擯ずるのは、何人も異存のない所だが、その次に誰が据はるかとなると、仲々六かつかしい問題だ。ベーカー翁か、國際金融界の大立物モルガン、自動車界のフオード君、瑞鐵長官を勤めてゐるメロン翁、何れも十億近くかも、十五億までの呼聲を聞いてゐる人々だといはれる。

▲

ベーカー翁のごときは、教育ナショナル、シチー銀行といふ大金融機關を拵し、米國一流會社の大株主として、是等大會社の經營上に對して、絶大な權力を揮してゐる。彼の教育における生活は、ナショナル、バンクの頭取室に收まつてゐるかと見れば、ユー、エス、スチール社へ赴くとか米國電信電話へ赴くといふわけで大會社のオフイスを遍歴してゐるのである。(信濃生)

東洋訪問の米國新聞記者團

一行の氏名と日程發表

廿四日大洋丸で桑港出發

カアネギー國際平和財團の交渉及び教育部長であるニコラス、ムーレイ、バトラア博士はかねて計畫中であつた米國新聞記者の東洋訪問團が組織され旨を發表した。即ち同團は日本郵船、鐵道省、朝鮮總督、大連汽船及び南滿鐵道と聯絡協調して旅程をつくつたのであるが、一行は十一名で本月廿四日桑港出帆大洋丸に便乘し五月十日より二十日まで東京にお滞在し、大阪を巡遊、廿九日および十日より六月三日まで京都、奈良、大阪、神戸、横濱へ遊び、廿日より廿

自動車事故で負傷したリンチ氏

親日米人リンチ氏 汽車衝突で負傷

自動車をドライブし レフドウッド市踏切で足部をくだいた

日本協會副會頭であり親日家として邦人によく知られれた桑港商業會議所副會頭並に支配人ロバート・ユートン・リンチ氏は一昨日夜レフドウッドシチーの北イートン街のエスピー鐵道踏切にて自動車で通行中、折柄疾走し来れる汽車にぶつかり、その自動車は完全あるものと誤算して踏切に車臺が入ると轟然たる音を發して車臺と共にはね飛ばされたが今少しのことで轢死を逃れたとのこと。

生命には別條ない

同氏は同日自ら自動車をドライブして右の踏切に差かゝりし際、羅府行き列車が進行してきたが、まだ踏切りを通るタイムは充分あるものと誤算して踏切に車臺が入ると轟然たる音を發して車臺と共にはね飛ばされたが今少しのことで轢死を逃れたとのこと。

生命には別條ない

英文欄にも第二世の職業問題に關し寄稿されたことがある。

意を示されて、本紙新年號

レフドウッドの別邸に招待して種々厚スフードガの別邸に招待して種々厚さ歓急手あてをうけたが

内部の負傷なし

秘書の發表

昨日リンチ氏秘書は記者に語る所によれば「リンチ氏は本日クレー街三五九〇の自宅にはこばれたが不幸中の幸のことには左の足のコブを負傷したけで別に内部の打ち傷もなかつたのです」と語つた。

日本にも

渡つた

親日家

リンチ氏は商業會議所に永年關係しなりて桑港の有力實業家として知られてるほか親日米人

金が餘る程あつて 投資の道がない

此際在留邦人は株でも買込んで儲ける事

當市の商本證券株式會社の御本家大阪の取締役として有名な三輪小二郎氏は昨日入市の大津丸に乘船した神谷に訪れた記者に次の如く語つた。

「日本の來るのを期待されたよりも金儲けの話に花をさかす一日本人は金があつて投資の道がなく隨つて金利は安いと來てるからどうもこうも金のある人程不景氣で仕方がない早く

金輸解禁

にでもなつてくれなければ資産相場も持ちたほすことは困難である。在米日本人もこうした際に故國の株券に

盛んだつた かるた會

一等の榮冠バイオレット盃は堺君の手に

既報の通り桑港騎馬會かるた會主催の浴かるた個人戦技會は昨日正午より桑日ホールにおいてはなばなしく催されたが、ヴァイオレット盃争奪戦として行はれ名古屋の盛會だつた。

ヴァオレット盃寄贈者たる神奈川氏にはつて檜垣氏より挨拶のたゞちに優選試合を行つたが一騎當千の選手ばかりとて實に

火花を散

らす速さであつた。激戦の裡に戦ひはすゝみゲームは一戦ごとに緊張したが

パークレーのカッサキ クラブ選手常に優勢にて六回戦の後逢同クラブの堺、森本の兩君五勝して最後の決勝戦となつたが深更十二時ごろなつたため、抽籤の結果堺君遂に第一等の榮冠をとり、當日の

大型優勝盃

ヴァイオレット、カップを授與された、則ち戦跡は左の通り

▲一等　堺　森
▲二等　本
▲三等　竹　本
▲四等　飯　田
▲五等　小　川

たゞ一組試合では須藤、根岸君氏にかはつて檜垣氏より挨拶のたゞちに優選試合を行つたが

一騎當千の選手ばかりとて實に

火花を散

らす速さであつた。激戦の裡に戦ひはすゝみゲームは一戦ごとに緊張したが

パークレーのカッサキ クラブ選手常に優勢にて六回戦の後逢同クラブの堺、森本の兩君五勝して最後の決勝戦となつたが深更十二時ごろなつたため、抽籤の結果堺君遂に第一等の榮冠をとり、當日の

大型優勝盃

ヴァイオレット、カップを授與された、則ち戦跡は左の通り

▲一等　堺　森
▲二等　本
▲三等　竹　本
▲四等　飯　田
▲五等　小　川

なほ當日の餘興として行はれ名古屋の盛會だつた。

ヴァオレット盃寄贈者たる神奈川氏にはつて檜垣氏より挨拶のたゞちに優選試合を行つたが

一騎當千の選手ばかりとて實に

火花を散

らす速さであつた。激戦の裡に戦ひはすゝみゲームは一戦ごとに緊張したが

パークレーのカッサキ クラブ選手常に優勢にて六回戦の後逢同クラブの堺、森本の兩君五勝して最後の決勝戦となつたが深更十二時ごろなつたため、抽籤の結果堺君遂に第一等の榮冠をとり、當日の

大型優勝盃

ヴァイオレット、カップを授與された、則ち戦跡は左の通り

▲一等　堺　森
▲二等　本
▲三等　竹　本
▲四等　飯　田
▲五等　小　川

籠球試合

桑軍惜敗

昨日士曜夜八時半より市内のフアンシン・コートでスタクトン仏少軍と桑港仏少軍とのバスケットボールの試合があり、日

花を贈る

桑日會が見舞ふ

領事館が

リンチ氏の自動車災難に對し桑港總領事館には昨日金子副領事

羅府一頭地抜き 慘敗のセ子ター

相變らず不成績の沙市 沿岸リーグ戦は進捗す

コースト リーグの櫻府軍は當市球場でシールスと前週中試合したが一昨日（日）のダブル

衰弱する リカード翁

慘死す

トラックに轢れ

長野縣人山浦修理氏

俄に持病

のぜんそくを

拓殖省の仕事は 大臣の人物次第

江龍義信氏來桑談

海外興業會社取締役

昨年の如

日本移民の成績の好い事に

加州から行つた 老人死亡

宮城縣人松枝

移民問題

移民地及

兒童展覽會

各地の學園準備に多忙

來りて見よ沿岸美術家の 玉石混淆の聯合展

桑港美術學校内に於て同胞の作品多數入選す

石河畫伯

展覽會終了

鶴翼陣の 昭和體育

各チーム監督選定

大洋丸 昨朝入港

本多源造氏

矯風會例會

今夜南行

六月に東行

旭穣師一行

懸賞募集開票

移轉

電話は元の通

專門名醫紹介

門野普光

飲料家の福音

大洋丸船客名

日本行汽船客手荷物

小幡女子裁縫學校

日本ホテル

野一色放射蒸熱電氣治療機

飲料家の福音 改良特製麹

相馬茶店

三澤藥局

春月堂

清水裁縫學校

高尾鶴松

昭和樓

三上代理事務所

城戸法律事務所

富士運送會社

カーペットクリーナー

東洋一手販賣

化學的新發明品

金門貸自動車

古買

木鈴

生うなぎ

常盤園

三つ輪

生鳥すきやき

博多屋

祝餅

赤飯

小田運送店

島本建築事務所

建築

三上代理事務所

昭和樓

清水裁縫學校

高尾鶴松

相馬茶店

三澤藥局

春月堂

城戸法律事務所

富士運送會社

小幡女子裁縫學校

日本ホテル

野一色放射蒸熱電氣治療機

飲料家の福音 改良特製麹

相馬茶店

三澤藥局

春月堂

清水裁縫學校

高尾鶴松

昭和樓

三上代理事務所

城戸法律事務所

富士運送會社

カーペットクリーナー

東洋一手販賣

化學的新發明品

金門貸自動車

古買

木鈴

生うなぎ

常盤園

三つ輪

生鳥すきやき

博多屋

祝餅

赤飯

小田運送店

島本建築事務所

建築

農業と經濟

葡萄耕作者協會の活動 (三)

在米日本人會

最後に協會の活動方針として

一、前記の事業經營上本協會の機能を有効にするために耕作者ならびに出荷者が協會に全權を與へて生產の分配出荷の連絡ブラック濃厚及スタニスラを擁らむる事が絶對に必要であるといふ理事會の意見に基いて耕作者との契約を改正して、協會が良たる耕作者は必ず協會を出荷者として生產品を出荷することを通じて生產品を出荷せざる場合は協會に對し罰金として一箱二十五仙を負擔すること

二、耕作者は右の規定による出荷の場合本協會が賣として生產品一箱に就て一仙（ジュース葡萄は一ラグ半仙宛）を支拂ふこと

三、出荷交換所會員たる出荷者が本協會の出荷命令に違反して出荷せる場合一貫車に就いて百弗宛の罰金を協會に支拂ふこと

四、本協會の出荷會員たる出荷者は各出荷に就て一貫車五十仙の割當金を支拂ふこと、而してこの費用を以て協會は宣傳廣告をなすこと

「葡萄耕作者が本協會、方針に基き協力一致目的の達行をはからば近き將來に於て窮迫の極に達せる葡萄生產業は回復するものと觀察せられてゐる、而して協會の新しい試みは加州の財界の大建者が智識をもつた立派さもいふてよい、これを外にして救濟の方法はないのである」

日本人耕作者も同業者も運命を共にして共鳴し協力せられんことを冀ふのである。瀧本生一

東部市況

四月十三日農務局報

カリフラワー

▲シカゴ 在荷十八貨車、加州ニュークレート二弗廿五仙、ブアー一弗七十五仙より二弗

▲ニューヨーク 加州十一貨車、市況普通、加州ボニークレート二弗廿五仙、ブアー一弗五十仙より二弗

キャロット

▲シカゴ 在荷四十貨車、加州五貨車着、市況普通、加州レタスクレート二弗より三弗廿五仙、五ダーズンいりクレート二弗七十五仙より三弗廿五仙、六ダーズンいりクレート二弗五十仙より三弗

▲ニューヨーク 加州四貨車着、市況普通、加州レタスクレート二弗十五仙より三弗、ボンチド二弗十五仙より三弗、ブアー一弗より二弗

ビー

▲シカゴ 在荷十七貨車、加州三貨車着、市況普通、加州四十五ボンドいりクレート四弗より四弗五十仙、ブアー三弗五十仙

▲ニューヨーク 加州十四貨車、市況普通、加州四十五ボンドいりクレート七弗より七弗五十仙、ブアー三弗五十仙

レタス

▲シカゴ 在荷二九貨車、加州四、五ダーズンいりクレート六弗より六弗廿五仙、普通棚五弗内に乗り入れる權利は得たして掘洗つて四コオアトのピーチバスケットペパックせばローサイドで好値に賣れるならんと

▲ワフソンビール、サッテナス地方はラストシーズンに、一萬七千九百二十三貨車を送りだしたこと

▲ニューヨーク 加州九貨車着、市況普通、加州四、五ダーズンいりグレート五弗五十仙、普通二弗七十五仙より三弗五十仙、オクション三弗廿五仙

桑港市況

晴 四月十五日

アスパラガス 出荷多く、値段弱く他は取り引相當にありて市場の空氣やゝ活況を呈す

ストロベリー 本日二百四クレート最七チエスの出荷あり、品多きに從つて値段弱くクレート上物二弗七十五仙より三弗、ブアー二弗廿五仙より二弗五十仙見當

オレンヂ 取引普通なるが値段手堅し、大サイズ箱五弗七十五仙より六弗七十五仙、中サイズ四弗廿五仙、小サイズ二弗二弗十五仙より二弗五十仙見當

アプル 取り引き不活潑なるが値段持ち合つてニュタオン箱四テヤー一弗五十仙より二弗、三テヤ半一弗八十五仙より二弗廿五仙、四テヤ半一弗二十仙より一弗五十仙

▲野菜類

アスパラガス 本日八七八七箱到着、品多く過のために値段弱く、グリーン、ボンド五仙より七仙半、ボンチボンド八仙より十仙、白ボンド四仙より七仙、グレード八仙より十仙動き普通

セロリー 地方ものクレート一弗より二弗チュラビスタ二弗より二弗なるがストレーヂもので品著しく落たものは一弗

ヴェニス極上クレート三弗五十仙、普通二弗五十仙より三弗廿五仙のとりひき、動き活潑なりす

レタス 荷餘り多からざるが動きスロー地方ドライヘッド二弗五十仙より三弗、ブアー品は一弗五十仙のさりひきもあつた。氷詰

ビー 荷相當にあり動き普通のところなるが値段は南加ボンド五仙より七仙、フラメダ產ボンド六仙より八仙見當

桑港市場

四月十五日

果物相場標準卸値

単位仙

アプル	箱	
ニュタオン四テヤ		一七〇
三半		一六〇
中		一五〇
小中		一四〇
小半		一三〇
布哇 甘蔗	箱	一七〇
布哇	箱	一六〇
甘蔗	箱	一五〇
ピーチ	箱	一四〇
黃桃	箱	一三〇
黃桃	箱	一二〇
黃桃	箱	一一〇
黃桃	箱	一〇〇
黃桃	箱	九〇
黃桃	箱	八〇
黃桃	箱	七〇
黃桃	箱	六〇
黃桃	箱	五〇
黃桃	箱	四〇
黃桃	箱	三〇
黃桃	箱	二〇
黃桃	箱	一

南加版
支社電話MUニューチュアー八四一五

永住目來るのに一時旅券で來た

上原老人の資格問題

高市在住上原老人は二十五大年本良一の兄氏は、その使命を果敢渡米し日米間を既に二三度往し八日無事帰桑。現した人で二年前妻君が急病に罹って再入國手續きがある暇なく急遽神戸したのであるが日本に二ヶ年も滞在したために、再渡航の手續では上陸に際しての、シエフドを引き延ばしし面倒が起る事を豫想して昨年末帰桑し工事をやり、事務室も改造中七月一時旅行者として渡米、五百弗のボンドが積んで上陸が許された。滞米期間が満ちたので更に一ヶ年の延長手續きを廳井氏に依頼した。上原氏は再入國の手續きはしなかつたが滞米權を破棄したものではなく、しかも米國に居住した歴然たる証拠があるので永久に米國に居住が出來るとゝふのが廳井氏の見解で大十英加買つた人もあるし今猶あつて、上陸當時桑港加州廳の中野氏の斡旋をうけた關係上移民法に精通せるミチエル氏に相談をしたがようらさと上原氏が帰中の管理を承はるとの事。

農産會社大擴張

香川君經營のファーマス農産會社はシエフドが狹隘を告げると共に、シエフドを引き延ばして、更に一ヶ年の延長手續きを廳井氏に依頼した。上原氏は再入國の手續きはしなかつたが滞米權を破棄したものではなく、しかも米國に居住した歴然たる証拠があるので永久に米國に居住が出來るとゝふのが廳井氏の見解で大十英加買つた人もあるし今猶あつて、上陸當時桑港加州廳の中野氏の斡旋をうけた關係上移民法に精通せるミチエル氏に相談をしたがようらさと上原氏が帰中の管理を承はるとの事。

船中の管理

上品の

中央日報から聖上に献上する奉祝品は來る二十日敦港發の大洋丸に載込む事になつたが、同船にて踏襲する當支社主任の岡村氏が帰中の管理を承はるとの事。

岡村喜之氏が

喜ばしき現象

同胞の事業家は大部氣持は落着き、決心の臍を堅め始めた。農業家新田長市氏は去る十三日自働の馬を使用中馬は何もの驚かされて急に奮き飛び出し、その内の現れとして同胞中に土地を買入に奔走してる向きは大低きあたりを飛び越され何條件にて引渡かれ大喜び。農業家國分氏は、ヤ、サンルイス、バノババス、ヤ、サンタババラ、サンタマリヤ

フレスノ（十四日）霜害と市價騰貴

先き物の契約を急ぐな

過日の霜害が農作物にあたへた損害は極期以上の深刻さである らしく場所によりまた同じ葡萄でもその種類によりまた同じであるがトムソンおよびマラがもつとも打撃をうけたその影響に早くもレーズン取引人は先づ驚きはトムソンに一仙七厘五毛乃至二仙をオファーしてゐる昨年度の殘品に對しにわかに三仙をなつてゐるといふ。アプリカコットは値もまだ大の被害あり したがつて市價上騰は必至のことゝ觀測されたがつて先きものゝ契約は慎重の態度をとり賣いそぐことなからんことこそのぞましいとは當方面で一致した聲である

中山村人會野遊

廿一日(日)中山村人會ではスコアバレーに野遊會を開催のはずで各部ち署を左の通り選定。

総務委員長 岡村熊三郎▲賞品 中村熊一 宮本政太郎 三宅浅次郎 村上七郎▲會場 三宅又次郎 尾道又一 伊藤庄太郎 松中鐵一▲料理委員長 宮本政太郎▲運動 青年會員▲賞品 村上七郎 中田重太郎 下井出巣吉 山本廣三

ついては二十日(土)三宅又次郎氏方で料理をするにつき婦人連の援助を希望する——また當日は八時までに同氏宅に集合して會場にくりこむと

奈良氏夫妻送別會

リードレー學園では創立以來の教師で兒童に慈父慈母のやうに慕はれ父兄の多大の信頼をうけて同學園今日の隆盛を見るにいたらしめた功勞者奈良教師夫妻の送別會と新任教師の歓迎會を來る廿一日日曜午後三時より左の順序にて開催するつき一般在留者は家族同伴來會を希望す

第一式 生徒 學園協議會各代表者歓迎の辭 紀念品贈呈 狀贈呈 新田教師挨拶 紀念撮影

第二式 餘興いろ〳〵——なほ當日は學園の都合もあれば學園關係者はもれなく午前八時學園に集合ありたいと

學園協會理事會

後任理事長 奈良氏 送別會 新任教師部會

中加學園協會では奈良理事長辭任につき一昨夜理事會開催出席者安孫子 京極 奈良 藤井 福島の五氏で左の決議あり

一 新理事に細田雄一氏推薦

二 後任理事長に藤井龍智氏を推薦

三 歓迎部會——ダイニューパイセリアンゼー プラレの四學園當番にて五月中梅子コーリンガ山本氏 高桃腰手 市に開催 時日は今湖のうへ

米人へ講演

夜米人基督教婦人娘の會に講演を試みた福島牧師はさらに十日(水曜)正午テラクカルハイの國際クラブにて日本の教育問題 十八日(木曜)午後二時パーラレクチュアクラブにて 著が米國における感想の講演をものするよし

福島牧師

●明大軍歓迎 昨夜花月に開かれた明大一行の歓迎晩餐會は總務委員長 岡村熊三郎▲賞品 中村熊一 宮本政太郎 松本同一 村上七郎▲會場 三宅浅次郎 尾道又一 伊藤庄太郎 松中鐵一▲料理委員長 宮本政太郎▲運動 青年會員▲賞品 村上七郎 中田重太郎 下井出巣吉 山本廣三

●野遊會々計報告 さきに催された中加和歌山縣人會の野遊會々計決算は

百三十七弗五十仙 總收入
百三十四ドル七十五仙 同會基本金
差引二弗七十五仙 同會へ出

●紀三回娯樂會 十七日水曜夜市娯樂會の第三回目が田中洋食店樓上で開かる

組合教會野遊會

十一日曜組合教會では野外禮拜を行ひのち野遊會にうつるはずだが會場その他は追つて決定すこ

●寄附金全部領收 河原峰吉氏

●病院だより クレシー安藤氏 鶴走會を催し各自が好む食物を持ちより夕飯をともにし互に笑ひ打ち興じ消く日曜をすごす

●豊田旭櫻女史 筑前琵琶の大師匠 ●正木氏歸國 支那街にて永らく飲食業經營中の正木正吉氏は病氣のため近く歸國のよし

●パスケットパーナー 王府美以教會の若き男女達はさる日曜

●訃正 新しく創立されたるサンマテーン青年會幹部の知ぶれ發表をなしたるも誤りたるところあるにつき左の通り訂正す

會長 高橋富三
副會長 山本政一
幹事 田中ジェームス
會計 向井一政 岩崎正光
會計監査 藤本政人 緒方一男
運動部長 中原勝

決議事項中では運動設備は一切運動部長に一任

莫大な霜害

本年の霜害は例年のそれの比で はなく何時までも強霜のため 害をこうむつてゐる。野菜類 はほとんど全部 害をうけのこりたるは一割位なるんと言はれてゐる あるにはこれまた全部害せられたるため例年よりは收穫も目然 おくれたわけであるこれ等を全部金に計上する時は實に莫大なる額に上ることならん

サンマテーン十三日

富嶋コレスター苺園の麥田長四郎氏方にてはさる十日女兒を分娩せりと。母子ともに健全にて愛子と命名

●サンマテー苺園の西村家の若太郎 井上善三郎 矢野龜雄 井上又八 稻田光次 中村類一 北澤武右衛門 宮原傳 竹友貫楠 岸本政一

日本人會本年度第一回評議員會

日本人會にては來る十四日日曜午後二時より第一會議室において本年度の第一評議員會を開催するよし第一評議員會はその年度の方針ならびに諸計畫を決定する大切なる會合につき各評議員の出席あらんことを希望する

○當日の議題左の如し
一 ローズ祭參加に關する件
二 天長節奉祝に關する件
三 募集案の件
四 その他農事 教育等に關する件

野球第二軍の活躍

樂たる廿日廿一日兩日行はるゝ旭鶴沼大學野球團の試合が午後に開始されることは既は報じたる通りなるが本試合の第一日午前十一時より旭第二軍對アレー日者チーム試合が行はるゝよし旭二軍の顯ぶれ左の如し

投手 平塚 捕手 山田
荒木 一塁 上村 二塁 土
橋N 山田 三塁 山本金
遊撃 上條 左 吉岡 中
橋本 右 木村川田

一月からの腦脊髄膜炎

四月六日までの一週間内に聯州でもつとも多數患者を見たのは百七件四十九件はシャトルにおこつたとあるが三月末までのシャトル市衛生局の統計によると一月度市内でのチキンポックスは百十八件 二月度は百五十五件 二月度に十四件を見たと

味噌と麹の大賣出

開業披露として特價提供技師は藤本商會で充分に經驗せる坂田氏で原料の精選品質の優良は受合です應生麹と蒸米の注文

王府第七街一三五 麹味噌製造所
電話オークランド五九四〇

保園比嶋人行衛が不明

シャトル【十一日】

發見者は警察に報告されたい

十一日マカテオ旅館で一名の比島人患者が發見された同時に同室の比島人一名は厳重に看視されることなつてゐたのに十一日朝市衛生局員が出張して見ると本人は外出して行衛不明といふ始末に當局では行衛をさがしてゐるからもし右顔に繃帶をした比島人を發見したならばホテル組合または巡査或は警察に報告されたしと

「私は甘い物には全然手をつけないで ラッキーストライキを吸ふ」

Gordon S. Cochrane

一九二八年度アメリカン・リーグから價値ある選手として選ばれたマイキー事コクラン君

春季の練習は確な物です。僕は體量を減らす必要がありません。僕は甘い物には全然手を付けないで。ラッキー・ストライキを喫ふから。體がダブダブと肥る代りにいつも溢れる樣な元氣で居ります。
トースト したラッキーの馥郁たる味は充分の慰安と休養とを與へてくれます。僕はラッキーを喫ふから丈夫でゐます。ラッキーはシガレット・リーダで。平均點四百を憂飛ばす競者です

ゴードン・エス・コクラン

近代の常識。——體を肥滿さす甘い物の代りにラッキーを喫む事。——これは誰もが實行してゐる事なのです。男は健康を保ち活力を增進し婦人は痩型を保つてスタイルがよくなります。ラッキーストライキは最良の煙草です。體を肥やす甘い物を調和さす爲めに最も巧妙に混合してトーストしてあります。トーストする事に依つて煙草の不純な部分を除外してしまひます。ですから二萬六百七十九人の醫師がラッキーは他の煙草よりも害が少ない事を證明してゐます。それが爲めに世の多くの人達がラッキーを喫む事は良い事だと申します

所界の權威者は煙草に熱を加へることに依つて煙草の製造法に多大なる進歩を來しシガレットの需要に增加を來したと云つてゐる。實際一九二八年度に於けるラッキー販賣增加率は斷然他種の追從を許さない。この事實は我がラッキーが如何に品質の優良なるかを一般社會から認められた確證と自信して居ります

フィラデルフィアアスレチックの名捕手マイキー事コクラン君

甘い物の代りにラッキーをのみなさい

"It's toasted"
咽喉を害せず 一咳も出ません

毎土曜日ナショナル放送局からラッキーストライキ音樂隊が『ブロードウエーをしてブロードウエーたらしめた曲』と題する音樂の放送を致します

© 1929, The American Tobacco Co., Manufacturers

ぢ 手術を受けずに永久に全治致します
営業時間 午前九時より午後五時迄
火、金、南日 夜七時より 八時 迄
Oakland Rectal Institute (Specialists) 339 15th St., Oakland

新開業
此の度ユコ〳〵床を離し左記の場所に於て多年の熟練と其の手腕で丁寧親切に致しますから何卒御贔屓を御願ひ致し弁
王府フランクリン街八〇五A
山根益榮

苺苗 種類 ニコハマ
多年の經驗にて品質最優秀コーテズ產品切ぬ中早々注文を乞ふ
電話リビングストン貳七七
コーテズ 杉浦虎吉
P.O. Box 195, Turlock, Cal.

羅府 桑港間……十弗
羅府停車場 ロスアンゼルス街と第六街
桑港停車場 ミッション街と第五街
大きな乘心地の良い自動車で沿岸各都市及び東部へ頻繁に往復致します
PICKWICK STAGES

廉價で取扱は鄭重
J. N. Liale Undertaker 1806 Van Ness Ave. Fresno.
ライル葬儀社 Phone 2-2737 or 2-5161
708 E St. Fresno, Cal.
フレスノ 小此木病院 電話(病院二一一五一〇 住宅二一四七四一)
布市イー街九三五 福場病院 電話二一三七二二

布市エフ街九四九・電話二一三八一八 布市支社
本月十五日より左の場所に再開業致します ツラレ街二〇一五 ワイゼン ゼンセン 眼鏡屋 江田產院 電話二一二九一
布市イー街五六二番 御祝儀並に御法事用 菓子 銘茶 柏屋 フ市カーン街一四三 電話二一九五
布市エフ街九四九 布市支社 電話二一三七二二

《フレズノ欄》

《サンノゼ欄》

布市F街九二〇 菓子 銘茶 湖月堂 電話二一九九二〇
布市ツラレ街一四三一 布市外科醫 谷田部保 電話二一〇四一八
何んでも引受ける 坂本便利社 布市カーン街一五一 電話二一七三一三
電話コロンビア四三九 北第五街壹番 佐市支社
佐市北五街五八〇 中原齒科醫院 中原久一 電話パラード一五七〇
醫師政審設備完全 佐市北五街五八〇 公認 堀產院 電話パラード一五七〇
加州佐市北第四街四八九 大師譲り の名灸 今岡究師 電話コロンビア一六〇W 日本鍼灸專門學院會員
加州公認 內務省免許 河村產院 電話コロンビア一一五九
佐市北四街五八九 產婦隨時收容 日本人病院 電話パラード一壹二五
醫師の撰擇自由 サンノゼ
タヤクソン二ヒ 電話三武四ノ 大平館

《オークランド欄》

電話オークランド八〇八九 王府支社
王府第九街七四六
電話レーキサイド六五五七 公認 武田產院
王府第九街二三二
サンノゼ北大街五二九 サンノゼ公園前 電話パラード七三一四 產院
電話レーキサイド六七九六 辻寫眞館 王府大街三壹一 引延進星
王府第八街五一八 公認 矢幡富藏 電話オークランド二九八七 齒科醫師
ブロードウエー一〇〇七 犬飼猛
電話グレンコート九〇三 住宅ハンボルト一九三六 ブロードウエー一〇〇七 島田よし子
電話グレンコート三九八六 住宅オークランド八二〇七 ブロードウエー七三六 河村勇
電話グレンコート六七二二 住宅オークランド八〇一四
電話レーキサイド六七八六 山田醫院 松本第三記
電話レーキサイド八八五六 電話アラメダ一九〇五 王府アラメダ街

《ビヤ酒興館》

王府第七街四二一 入船亭 電話グレンコート九五〇五 御手軽料理 すき燒 五十人までのパーテーを引受ける設備完成
王府第七街四二一 入船亭 王府フランクリン街八一二 丸山商店 電話レーキサイド四七三四 住宅レーキサイド五一五四
米醋其他調味類、甘藥煙草 ソーダ水 アイスクリーム
王府第八街四一五 日本人足立 支那料理 美洲樓 電話レーキサイド一六八五
引延進星 王府第八街一六二

公認眼科專門醫 上原久雄 王府第七街四三〇 電話レーキサイド六九九六 住宅電話オークランド二〇五〇
1512 Telegraph Ave., Oakland Tel. Lakeside 7876
公認 日米式按摩術 強市パーク街一一九 電話アラメダ三八八八W 高田
王府第八街百三十一番 藤森醫院 醫學士 藤森直和 電話オークランド六二七七
王府第六街一六五 產婆 山崎シモ 電話レーキサイド四五三六
電話レーキサイド八七八七

王府第八街四一六 日米の要求廣告
人事欄。物件欄
總べてのチヤンスは日米の要求廣告にあります
御用命は電話でプロスペクト〇二三八〇二三九
日米社廣告部

草野ホテル
王府フランクリン街七一四 電話オークランド二五七二
分館 王府第八街三七九 電話レーキサイド七九六四

金銀寶石時計指輪裝飾品一切
(月賦拂の御需に應じます)並に寫眞機、顯微鏡
電話オークランド一九四八 王府第十五街四一〇 宅ピーモント一九七九
(指定販賣人) 中村時計店
王府第七街四一〇 ジョーゼフゴールド會社
王府 麥酒、坂口孫七 櫻印酒 吉積平五郎 王府 大村信次 河下萩 大村勝助
1339 Julia St. Berkeley 1323 1-2 4th St. Sacramento 716 Madison St. Oakland P. O. Box 516, Walnut Grove

市場 王府第二街四三五 電話オークランド三五壹一
ウエストコースト農產會社 住宅 麥酒市ミルビヤ街一四三〇 電話パークレー貳一五五W
灣東商會 電話オークランド一二〇二 グレンコート一一四八

サクラメント（十五日）

麗朗の天氣となり 大野遊會賑ふ

入場者約一万人と註さる 神奈川縣人有志行列一等

連日の曇天も昨十四日の日曜は正午ごろからカラリと晴れわたり春日うらゝかにあらひ向きの野遊日和となつた。櫻府タウン同胞聯合の大野遊會場たる西サクラメントの曠野には陸續として自動車が參集し、もつとも高潮に達した時は入場者約一萬人と註された。午前十時からの開場で午前中は小學校生徒の競技が主じ、その日の晴れと着飾つた子供達は小鳥のやうに快活に跳ねたり飛んだりしてゐた。正午から午餐となつたが

▲早渡せば樹間の淺綠色をかゞる星霧旗は美しく微風に靡き、大仕掛の「マイクロホン」は絶えず倍讃を放送して人々に呼びかけ立てた。午後一時よりボーイスカウト第廿五小隊百名ばかりの分列ならびに米國旗揚場式あり、その整然たる隊伍の立派さが觀衆の眼を惹き、つゞいて佐藤總領事長の挨拶ありて假裝行列に入つたが入賞の順序は

▲一等廿五弗　神奈川縣人有志の鎧冑越後の龍旗委

▲二等十五弗　山崎師匠組の子供のをどり行列

▲三等十弗　西村組のインデヤンおよびカナヤ

▲その後幼年少年、中年ルーズ、ボーイスカウト第廿五小隊百名ばかりの分列ならびに米國旗揚場式あり、その整然たる隊伍の立派さが觀衆の眼を惹き、つゞいて佐藤總領事長の挨拶ありて假裝行列に入つたが入賞の順序は

▲一等廿五弗　神奈川縣人有志の鎧冑越後の龍旗委

▲二等十五弗　山崎師匠組の子供のをどり行列

▲三等十弗　西村組のインデヤンおよびカナヤ

▲その後幼年、

A Newspaper For All Peoples Interested in the Welfare of Japan and The Japanese People

The Japanese American News

THE LARGEST JAPANESE NEWSPAPER PUBLISHED OUTSIDE OF JAPAN

The Largest English Section Published Daily by Any Japanese Paper On This Continent

NUMBER 10582 | Entered at the San Francisco Post Office as Second Class Matter. | SAN FRANCISCO, CALIF., TUESDAY, APRIL 16, 1929. | Copyright 1928 By The Japanese American News | Per Month $ 1.00 Per Year $11.00

Masuda Takes First Prize In Stockton Meet

Food Problem Subject Of Winner in Oratorical Contest

STOCKTON, April 15—(Special)—By an impressive presentation of her oration on the food problems of Japan, Miss Aiko Masuda, eloquent speaker from livingston, won first prize at the first high school oratorical contest sponsored by the Japanese Student Club of the College of Pacific Saturday evening at the Asahi Auditorium.

John Kanemura, representing the Japanese Christian Society of Stockton, took second place, while Miss Alice Ohashi of Livingston carried off the third prize. Miss Alice Miyahara received honorary mention.

Kay Nishida, English editor of The Japanese American News and chairman of the evening, presented the gold, silver, and bronze medals respectively to the first three prize winners. The common topic of the evening was "My Opinion of Japan."

WINNER TALKS ON FOOD

Vieing for the coveted first honor against ten other youthful speakers of Stockton, Livingston, and Cortez, Miss Masuda carefully analyzed the pressing problem of food supply facing Japan. She believes that a more scientific selection of food, with more attention given to the possibilities of domestic animals and fowls and dairy products as food, will greatly alleviate the existing condition.

As one means of bettering the food shortage condition, Miss Masuda strongly advocated foreign immigration for Japanese, particularly to the South American countries where Japanese people are welcomed. She also believes that participating in athletics has made Young Japan a more vigorous nation physically.

BEAUTY, CHARM AND CULTURE

The second prize winner, John Kanemura, emphasized the essential beauty of the Japanese nation. After giving a word-picture of modern Japan with all her Oriental beauty and charm of culture despite the encroachment of modern civilization, he concluded with, "I believe that Japan has rightfully taken her place in the modern world and she has been accorded the recognition as one of the leading nations."

RELIGIOUS TOLERATION

Miss Alice Ohashi, third prize winner, stressed the great strides Japan has achieved in a comparatively short time of a generation and a half. On the subject of religious toleration, she declared:

"Religious toleration is a mark of civilization. Perhaps there is nowhere in the word a higher degree of religious toleration than among the Japanese people. Complete religious toleration, however, was not granted until the promulgation of the constitution."

OTHER SPEAKERS

Other speakers of the evening were Miss Dorothy Horita of the Busy Bee Club, George Isoda of the Pirate's Club, Oliver Itaya of the Y. M. B. A., George Kawaguchi of the Pirate's Club, Miss Mitsuye Matsumoto of the Busy Bee Club, Edward Yoshimoto of the Y. M. B. A., and George Yuge of Cortez.

The Judges were Professor L. Sharp, head of the economic Department of the College of Pacific, and Joseph Hikida, young secretary of the local Japanese Association. Twelve minutes were allotted to each speaker. A unique feature of the contest was that the audience was given one vote as a body in addition to the votes of the two judges.

LARGE CROWD ATTENDS

The contest was one of the most successful events of its kind ever held in this city. More than three hundred assembled to hear the young speaker.

Following the contest, Norman Kishi, president of the Japanese Student Club, rendered words of welcome to the audience. Bob Kitahara well-known basketball athlete, gave some clever entertainment to evoke the applauses from the gathering.

The committee responsible for the success of the contest include Norman Kishi, C. Takeda, J. Atsumi, B. Omura, T. Endow, and the Misses Alta Kaneda and Dorothy Funabiki.

Prior to the contest a banquet was given in honor of the judges and the speakers at the Lincoln Hotel. Joseph Hikida was the main speaker, and Norman Kishi toastmaster.

U. S. SILENT ON NIPPON'S TREATY ROW

Rumors Current That Tanaka and Uchida May Resign

WASHINGTON, April 15—(Special)—Echoes of controversy over the ratification of the Kellogg Anti-War Pact in Japan having reached the Capitol Hill, it was intimated by the State Department today that the United States government will issue no statement concerning Japan's proposal to attach a reservation to the pact until Washington has been formally notified.

While no official intimations are forthcoming, it is believed by those close to the official circles that a reservation by Japan to the Kellogg pact at this time would put a great inconvenience to the State Department, as the once-concluded and signed treaty to outlaw war must again be submitted to the respective powers for approval with Japan's interpretation of the phrase " in the name of the respective people."

MAY HAVE TO RESIGN

TOKYO, April 15—(Special)—Because of the diplomatic blunder over the acceptance of the Kellog Anti-War Pact with the objectionable phrase, rumours are current that Foreign Minister Tanaka and Count Kosai Uchida, member of the Privy Council and the man who signed the treaty in France, may have to resign from their respective posts.

"In the name of the respective people," the phrase now constituting the storm center, has so fired the opposition of the Privy Council that a ratification would not be forthcoming unless a reservation is placed upon it to nullify its significance. The sovereignity of Japan being nominally with the Emperor and not with the people, the opposition contend that a reservation should be placed whereby the phrase would not be made to apply to Japan.

TOKYO, April 15—(Special)—Premier Tanaka today, while en route to Tokyo from Koshigoe, denied rumours that he has been negotiating through the Japanese Embassy in Washington on the proposed reservation to the Kellogg Anti-War pact. The Premier declared to the press that he considers the present controversy a grave matter and is giving his most attention to it.

Japan, U. S. Air Programs Alike Avers Visitor

SAN JOSE, April 15—The strange thing about the radio programs in Japan is that they're so much like the ones in America, writes E. W. Baer of Kobe, Japan, to his good friend, Edward J. McHanimon, Associated Press operator for the Mercury Herald. Baer, who is connected with the Union Oil company of California, formerly lived in Cupertino.

PROGRAM SIMILAR TO U. S.

Energetic Japanese young men like to lie in bed in the morning and listen to morning exercises, just as they do in the United States, Baer writes. Housewives get their noonday menu out of the loud-speaker and are then told where to go out and buy it. At noon they get the correct time and shortly afterward are bothered by saxaphones just as they are in the in the United States. Along about what used to be bedtime for children the radio tell children's stories and afternoon lectures to the grown-ups, who would much rather listen to a good orchestra or singers—just as they do in America.

To prove his point Baer inclosed in the letter programs of stations JOBK, JOCK and JOAK, to all of which McManimon has listened here in San Jose. The JOCK program for Wednesday, December 19, was as follows:

JOCK, NAGOYA, 370 METRES

A. M.: 7:00, Gymnastics; 10:00, Weather forecast; 10:15, Menu; 11:10, Prices of daily necessaries; 11:30, News.

P. M.: Noon, Correct Time; Weather forecast; 12:05, Saxophone solo—(see Osaka program); 3:30, Lecture, "Flowers and Decoration for New Year's," by Chikusan Saraki; 4:00, News; Weather forecast; 6:00, Songs and Story for children; 6:35, News; Government notice; 6:50 Lecture.

Lindbergh Rejoins Fiancee

Col. Charles A. Lindbergh gets a hearty welcome from Elizabeth Marrow, his future ister-in-law, on his arrival at Valbuena Field. Anne Marrow, the flier's fiancee, is in the center with her back to the camera.

ROW OPENS OVER POST

Bloc Balks To Halt Election of Horikiri as Mayor

TOKYO, April 15—(Special)—Political bartering seems to get a headway over statesmanship today in this city's municipal affairs when the Minseito and Seiyukai leaders formed an alliance to defeat the election of Zenjiro Horikiri, head of the Tokyo Bureau of Reconstruction, as the new mayor.

In the place of Horikiri, the political block is expected to hoist up Junnosuke Inouye, former governor of Bank of Japan. But this move is merely a camouflage, it is believed by many, as Inouye is expected to refuse the nomination should it be tendered him. Then the name of Raita Fujiyama, expert politician and former head of the Tokyo Chamber of Commerce, is expected to be enrolled for mayorship. It is known for some time that Fujiyama has secretly nursed an itching palm for the position.

HORIKIRI OUSTED

Zenjiro Horikiri, who is regarded as best qualified for the position because of his intimate knowledge of the economic needs of Tokyo, has been abandoned at late hours as prospective candidate due to the zeal in certain quarters to please Fujiyama.

The last city assembly was disbanded because of political corruption in which more than thirty assemblymen were imprisoned for taking bribes. The mayor was forced to resign because of this scandal. The present assembly is a result of a new election. Under the Tokyo city charter, the mayor is elected by the assembly.

Miss Miyakawa To Appear In Final Recital In N. Y.

NEW YORK, April 15—(Special)—Miss Agness Miyakawa, who arrived here recently after successful concerts in California, Colorado, and Utah, will make her final appearance in the United States on Tuesday night at the International House.

This farewell concert is being sponsored by the L. M. C. A. and the L. W. C. A. Miss Miyakawa will leave on the following day for Europe in company of her mother. She intends to spend two years in vocal training under noted instructors.

A man in a Buckinghamshire village was studying a bill which announced an exhibition of Morris dancing. He turned away at last with an incredulous shake of his head, muttering, "Aren't those cars marvellous?"

YOUTH WINS ORATORICAL

Santa Barbara Japan Student Takes 1st Prize in Contest

SANTA BARBARA, April 15—(Special)—Leaving a strong impression on the critical judges and the appreciative audience that literally packed the auditorium of the San Luis Obispo High School, Hiroshi Utsunomiya was awarded first honor in the annual district tryout of the National Constitutional Oratorical Contest. He received $25 offered by the Times News.

The contest in which Utsunomiya won such a distinction, brought together best six speakers from six high schools of the coast, including those in San Luis Obispo, Santa Barbara, Pendleton, Paso Robles, and Santa Maria. Utsunomiya was one of the representatives of Santa Maria.

The Japanese orator won the honor of representing the district in the Southern California tryout which will be held in Los Angeles in the near future.

Relief of Viena

By IWAO KAWAKAMI

King John Sobieski wakes, and pale
are the lips
Of the Polish queen who stirs with
a heavy heart.
He kisses their sleeping child, and
then one hand grips
Her shoulder. "Courage," he smiles
grimly. They must part.

Hunger and despair stalk through
the Viennese halls,
While wine, women and song run
rampant in the tent
Of the Sultan who toasts: "From
yonder, stubborn walls,
On the morrow, shall float the conquering Crescent.'

But a storm is sweeping from the
north; at sunrise
Sobieski and his charging hosts fall
upon
The sleeping Ottoman camps, and
all Europe cries:
"There was a man, sent from God,
whose name was John."

JAPAN TOUR JOURNALIST PARTY PERSONNEL GIVEN

NEW YORK, April 15—(Special)—The personel was announced today of the party of twelve leading American newspaper men who will visit Japan, China, Manchuria, and Korea as guests of the Carnegie Endowment for International Peace which has as its object the promotion of international understanding through international visits of representative men, and the establishment of international contacts.

12 REPRESENTATIVES

Nicholas Murray Butler, president of Columbia University and president of the Endowment, announced the twelve who will make the trip. They are Francis W. Clarke of the Atlanta Constitution, Paul Wright of the Chicago Daily News, Judd Mortimer Lewis of the Houston Post-Distpatch, Fred Hogue of the Los Angeles Times, Harry B. Wakefield of the Minneapolis Journal, Wilbur Forrest of the New York Herald-Tribune, Herbert L. Matthews of The New York Times, George S. Johns of the St. Louis Post-Dispatch, William Philip Sims of the Scripps-Howard newspapers, Francis E. Regal of the Springfield Republican, and Gideon A. Lyon of the Washington Star. George A. Finch, assistant secretary of the Carnegie Endowment, will accompany the party.

Through the cooperation of the Japanese Mail Steamship Company (The Nippon Yusen Kaisha), the Osaka Shosen Kaisha (the Osaka Merchant Steamship Company), the Dairen Kisen Kaisha (the Dairen Steamship Company), and the Japanese Government Railways, the South Manchurian Railways and the Korean Railway, the party will visit Yokohama, Tokyo, Kyoto, the Inland Sea, Seoul, Antung, Mukden, Dairen, Peking, Nanking, Shanghai and Kobe. It will sail from San Francisco on the Taiyo Maru, arriving in Yokohama May 10. The returning voyage will be started from Yokohama on the Siberia Maru, Aug. 16. Invitations were extended to representatives of other newspapers who were unable to accept.

TWO DRAMAS BY S. F. BODY HOLD CROWD

Endeavor Players Are Praised For Fine Drama Night

Before a full house of play-lovers, the local Christian Endeavor players staged two dramas Saturdayday evening in the local Reformed Church auditorium.

The two plays' "The Green Lamp," by Hilliard Booth, and the "Suppressed Desire," by Susan Gaspell, proved very popuar judging by the response they enjoyed from the audience.

Perhaps the most impressive part of the play was the realistic stage setting, which immediately drew the attention of the audience.

In the cast of the "Green Lamp," Mary Tsujisaka, in the part of Matilda, displayed much promise as an artist of the drama. Shigeru Saito as Bill Worth played his role cleverly and caused much laughter among the audience, while Nao Zaiman as Annie O'Shane acted well.

YOUTHFUL STARS SHINE

Tadashi Fujita and Kaoru Miura as lovers gave touching scenes that were put over smoothly. Carl Hirota, taking the part of Harold Deering, demonstrated much humorous acting.

During the short intermission that followed, several songs were sung. "Moonlight and Roses" and "Marie" entertained the audience.

The "Suppressed Desire," the second play, was perhaps the best amateur Japanese play ever staged in the local Japanese community by young people. The realistic stage setting and fine acting may well be commended.

MISS SATO TRIUMPHS

Miss Stella Sato, in the role of Henrietta Brewster, displayed her admirable talent during the entire performance. Goro Mayeda, husband of Henrietta played well. Miss Uta Ogawa in the cast om Matel, was perhaps the center of attraction of the evening. She played exceedingly well.

The program concluded with several musical numbers, including "Indian Dawn" by Roos-Zamecizik and "By the Waters of Minnetonka" by Lieurance, sung by the girl's chorus, accompanied on the piano by Saku Baba and on the violin by Hisaye Wakamatsu.

The whole production, coached by David Yamakawa, was admirably done. A bright future for the dramatic circles of the local Japanese community is predicted as judged by the excellent playe given Saturday evening.

Much of the success of the play was due George Yamamoto and Siberius Saito who looked after the stage settings.

San Jose Japanese Child Run Over By Car Owned by Bobst

SAN JOSE, April 15—(Special)—Ikegami Shugi, eight-year-old Japanese, who resides at box 156, Alviso road, is at the San Jose hospital suffering from injuries sustained Saturday afternoon when struck by an automobile driven by George M. Bobst of Modesto. The lad was not seriously hurt but is being kept for observation.

Bobst reported to the sheriff's office after taking the boy to the hospital. His report states the lad alighted from a parked automobile directly in front of Bobst's car making it impossible to avoid striking him.

SHOWA NINE TAKES TILT

Defeats Sacramento Japanese Players By 6-7 Score

SACRAMENTO, April 15—(Special)—Fighting a good fight until the last, the Nippon Stars of the local baseball nine were beaten by the Showans, the invaders from San Francisco, by a 6-7 score last Sunday morning at the Yolo baseball ground. The thrilling ball game was staged prior to the "town picnic" which was held on a big ranch of green fields in West Sacramento.

The Stars changed their pitcher for four times. Karl Nakagawa pitched the first three innings, T. Sasabuchi pitched the fourth inning, and in the fifth inning, F. Nakatomi took the mound, who was succeeded by J. Shintaku in the sixth inning who finished the game giving one run in the eighth inning. H. Ishii stood behind the home plate for the local team.

BENNY MATSUDA PITCHER

The battery for the visitors was Matsuda, pitcher; F. Ito catcher.

Score by innings:

		R	H	E
Showa	000 060 010	7	8	3
Stars	000 203 001	6	11	9

MEIJI CANCELS GAME

The Meiji baseball team of Japan now on tour of the United States was scheduled to clash with the Nippon Stars on coming Wednesday afternoon from 3 o'clock at the Yolo ground, but the manager Onishi of the local team received a telegram from Meijis Sunday afternoon stating that they are sorry to inform, but due to the fact that they are quite heavy with the schedule they are unable to play with the Nippon Stars.

TRYING TO GET GAME

Immediately after the game with the Showans, the manager Onishi, the captain Karl Nakagawa, and H. Ishii sped down to Fresno on a car where the Meiji team is now playing to adjust the matter personally. The Meiji-Stars game has been advertised widely and the tickets are being sold with a high return in Sacramento.

No news of the negotiation has been reached in Sacramento when this report was written at 7 o'clock Sunday evening.

Togasaki To Talk Before M. E. Body Next Sunday Night

George Togasaki, prominent local second generation business man and leader, will be the main speaker at the Epworth League meeting Sunday night at the Methodist church.

Last Sunday's meeting was presided over by Miss Toshi Kawaguchi, and David Tatsuno gave talks on Mission study in Malay.

HIGH SCHOOL LEAGUE

High School League of the Methodist church will be organized next Sunday morning following the Sunday School session.

Large Number Of Picnickers Move In Japan Capital

TOKYO, April 15—(Special)—The weather being exceedingly fine yesterday, the number of outgoing and incoming people who used the government railways in this city numbered 1,800,000 people. The railway earned a total of 430,000 yen from the ticket receipts.

These passengers include those going out to picnics, beach parties, and spring hikes. The famous Japanese cherry being in full bloom in the Asukayama Park and the banks of the Kogenei, Sumida, and Arakawa rivers, a vast multitude assembled there to enjoy the spring air and the scenic beauty.

MEIJIS DOWN FRESNANS IN SECOND TILT

Raisin City Japanese Bow Before Varsity By 8 to 4 Score

FRESNO, April 15—(Special)—Staging a merry-go-round in the last inning to score five runs, the Meiji University reversed the proer the Fresno Japanese by 8 to 4 score Sunday afternoon. The Fresno Japanese won the first of the cess of the previous day to win ovtwo-game series on Saturday afternoon, 3-4.

The batteries for the Varsity nine were Akagi and Tezuka, while the Raisin City depended on Murashima and Yoshikawa.

Up to the eighth canto the Fresno was in the lead to be nosed out in a thrilling final round rally much the same way Varsity men were nosed out in the last inning on Saturday.

Following the Sunday's Fresno-Meiji game, the two teams combined and tackeled the strong Sciot's nine to win by a lop-sided score of 10-3. The Sciots were last year's champions of Fresno County.

The Fresno Japanese team, which broke even with the Meiji Varsity aggregation, consisted mostly of the Fresno Athletics stars with added players from other organizations.

The results of Sunday's game:

Meiji:	101 010 005—8
Fresno:	000 001 300—4

...Saturday's game:

Meiji:	000 000 030—3
Fresno:	020 000 002—4

JAPAN NIGHT FORUM PLAN

OaklandBodyToHold International Program on May 9

The Oakland Forum, one of the most influential organizations of the Bay district, will sponsor a "Japan Night" as part of the program of the society, on the evening of May 9 at the Municipal Auditorium by the shore of Lake Merritt.

Although not definitely decided, Wallace M. Alexander of Piedmont, former president of the San Francisco Chamber of Commerce and chairman of the Japan Relations Committee, will preside over the gathering.

The program, now being arranged by Miss Brown of the Forum, includes Madame Kyojo Toyota's "biwa" singing; Miss Kaneko's dancing, vocal selections by Madame Iki, popular KPO artist.

Screening of Japanese films, taken during the Enthronement of the Japanese Emperor, is also being planned.

Consul General Ida is to make a short congratulatory speech on this occasion.

Lynch, Chamber Head, Hurt In Train-Car Crash

Robert Newton Lynch, general manager of the San Francisco Chamber of Commerce and a friend of the Japanese people was seriously injured Saturday night when an automobile he was driving was struck by the Southern Pacific Lark, at Redwood City.

He suffered a fractured left ankle, cuts and bruises and possible internal injuries, according to police reports in Redwood City and advices at the San Mateo General Hospital, Beresford.

Lynch's condition, however, was not considered critical.

Free Attacks Quota System For Japanese

Renewed Immigration Talks Re-open Old Sore Says Solon

WASHINGTON, April 13—Continued agitation of the Oriental exclusion issue by those who seek to have the immigration quota provisions extended to Japan, will merely serve to keep open an international wound that otherwise would quickly heal, Representative Arthur M. Free of California told members of the Harvard club during a luncheon discussion of the Japanese racial problem, particularly as it applies to his state.

Free's opinions, as expressed in his address, is contrary to the convictions of the Japanese nation and many American people that the only lasting and satisfactory solution to the immigration problem is the inclusion of Japan in the quota.

FOMENTERS OF TROUBLE

The second ranking Republican member of the house immigration committee, the president's congressman told his audience, which included a number of state department officials, that enactment of the exclusion law in the congress of 1924 had placed Japan on a basis of equality with other Oriental nations and had removed a discriminatory practice this country had been exercising against the Chinese and other yellow-brown races. He criticized as "fomenters of trouble" those who are playing the leading roles in endeavoring to have this issue reopened, and he particularly singled out George W. Wickersham, former attorney general of the United States, and Sydney L. Gulick of the Federal Council of Churches of Christ in America. Gulick, he said, has for many years been in the pay of the Imperial university of Japan, while Wickersham has been the legal representative in this country of Mitsui & Co., known as the J. P. Morgans of Japan.

NOT A CLOSED MATTER

"These people, probably because of their Japanese connections," he said, "have insisted this is not a closed matter. I believe the Japanese question, like the Chinese question, if left alone, will be considered as a closed incident. As a matter of fact, it was only a fair act. We had excluded as Chinese by special act of congress, and then, in the act of 1918, there was included what is known as the barred zone clause which excludes a great number of Oriental peoples. With those two acts, all Orientals except the Japanese had been excluded. This act simply placed all Orientals on the same basis."

PRESERVATION OF WHITE

During a tour the latter part of last year through his congressional district, which includes the counties of San Mateo, Santa Clara, Monterey, San Benito, San Luis Obispo, Santa Barbara, Santa Cruz and Venture, Mr. Free said he had made particular inquiry among both Japanese and whites, and found they were getting along peaceably, with no indication of any racial animosities. This situation, he added, would be disturbed if "misguided friends of Japan continue their propaganda activities."

Going more into detail concerning the reasons that prompted enactment of the exclusion legislation, Representative Free reviewed initial legislative steps that were taken in California after it had been disclosed that Japanese controlled one-sixth of the irrigated lands of the state.

"It was a case of white preservation," he said.

AGREEMENT VIOLATED

He told of the protest President Roosevelt sent to the state legislature against passage of the anti-Asiatic land laws, and of Roosevelt's promise to remedy conditions through conferences that would be held with officials of the Japanese government. There followed the gentlemen's agreement, described by Free as being "without authority in law because no department has the right to bind the government." He added that "no such agreement will ever again be permitted on immigration matters."

Although many observers are satisfied with the sincerity of Japan in the carrying out of the agreement, Free believed that the Japanese government had wilfully and continuously violated this agreement by sending her nationals to this country under such subterfuges as "picture brides" until it became imperative that the congress force regulation of the immigration from other nations.

"You will find that this issue will settle itself," he concluded, "if those who are carrying on this agitation will discontinue their practices."

OUR JUNIOR SECTION

Here is a joke George Kashiwase sent us from Livingston:

—Junior—

Father at dinner: "Willy, you've reached for everything in sight. Now stop it. Haven't you got a tongue?"

Willy: "Sure, father, but my arms are longer.

—Junior—

Fumie Hirahara of Hollister says she has written to Toshiko, Ferry Aiko, Florence, and Louise.

Here is a letter from Midori Grace Sugita of Glendora:

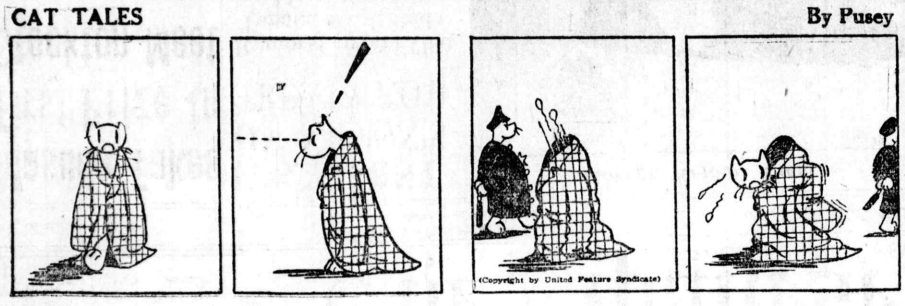
Dear Junior Editor: I have a friend who recently joined the Junior Club. Her name is Dorothy Doi. As there are only three Japanese families living in Glendora, she and her sisters are the only Japanese friends I have here in this town.

特價
大瓶百回分五弗
中瓶五十回分三弗五十仙
小瓶二十五回分二弗廿五仙

靈驗神の如き新藥
溫泉の素
チースプーン一杯を投ずれば
靈泉バスタップに溢る
溫泉の素
發賣元
藤井商會
510 Battery St., San Francisco, Calif.
(專賣特許出願中)

CAT TALES

By Pusey



(Copyright by United Feature Syndicate)